

第15回 わくわく科学フェスティバル
「お日さまで色が変わるうちわをつくろう！」(三条市)

会場： 三条市栄体育館
 日時： 令和元年8月7日(水) 10:00~15:30
 主催： 三条市教育委員会
 参加者数： ブース参加者数：236名
 対象者： 幼児~小・中学生、保護者、一般
 技術職員： 10名 (主催側スタッフ2名)

テーマ： お日さまで色が変わるうちわをつくろう！
 紫外線に反応し発色する塗料を用いて、好きな絵を描いたオリジナルのうちわを作製していただきました。太陽光に含まれる紫外線の存在と身近なところでの活用事例、紫外線に反応し発色する塗料の不思議を学んでいただきました。



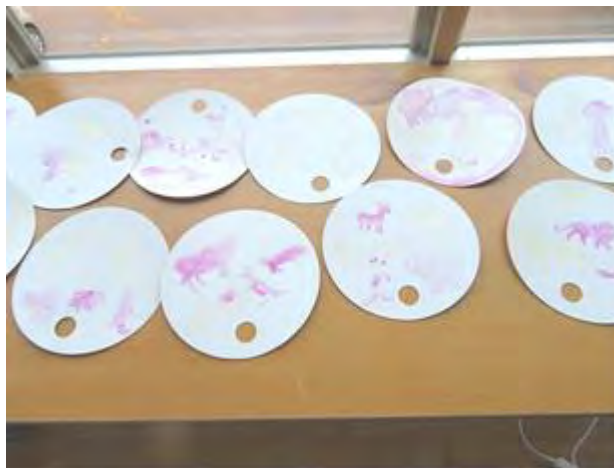
最初に紫外線や特殊塗料が発色するしくみについての説明を聞いていただき、作業開始です。



皆さん出来上がりを期待しながら、一生懸命にうちわに絵を描いています。

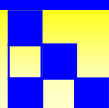


窓辺で塗料を乾かしながら、うちわを日光に当て特殊塗料が発色する様子を観察しました。



紫外線に反応し、絵柄が浮かび上がると歓声が上がりました。すてきなうちわの完成です。

三条市教育委員会主催、第15回「わくわく科学フェスティバル」に今年も出展させていただきました。今回は紫外線に反応する塗料を使って、太陽光の中の見えない紫外線の存在を確認しました。紫外線にあたり塗料が発色すると歓声上がり、「うちわも日焼けしたの?」と、その仕組みに興味深そうでした。



青少年のための科学の祭典 2019 新潟県大会 「偏光板でストラップをつくろう！」（長岡市）

会場：アオーレ長岡

日時：令和2年2月 1日（土）10:00～17:00

2日（日）10:00～16:00

主催：青少年のための科学の祭典新潟大会実行委員会

参加者数：16,820名（ブース参加者数：271名）

対象者：幼児、小・中・高・大学生、保護者、一般

技術職員：18名

テーマ：偏光板でストラップをつくろう！

～偏光と光の色について学ぼう～

偏光板の特性と、セロハンテープによる複屈折を学び、この性質を用いた色鮮やかなストラップ作りを体験した。また、液晶ディスプレイなど身近な製品に偏光板が使われていることを紹介した。



今回のイベントには総勢16,820名の来場者があり、いろいろなブースでの実験を体験し楽しんでいただきました。



技術支援センターのブースには271名の来場者があり、ストラップ作りを通して偏光板の特性について学んでいただきました。



偏光板とセロハンテープを用いて、色鮮やかなストラップを作ることができました。



偏光板の特性や、セロハンテープによる複屈折による色彩の変化について楽しく学んでいただきました。

アオーレ長岡で開催された「青少年のための科学の祭典 新潟県大会」に技術支援センターとして出展しました。偏光板を用いたストラップ作りを通して、楽しみながらその特性について学び、不思議な性質とその利用について考える良い機会となりました。

